

平成21年度 環境目的・目標、実施計画(部局別)

環境基本計画	環境目的	環境目標(市全体)	環境目標(部局別)	実施担当	達成状況概要		
					全期	実施状況	
					測定項目	年合計	
循環型社会の構築	1	廃棄物の発生抑制 市民一人あたりの家庭系一般廃棄物の可燃ごみ量 平成22年度までに160kg以下	市民一人あたりの家庭系一般廃棄物の可燃ごみ量 平成22年度までに160kg以下	生活環境課	【達成】 昨年と比較し、ごみ処理量 2.3%減少 可燃ごみ市民一人あたりの排出量156kg 4.3%減少	・ごみ処理量(可燃、不燃、資源)(kg) ・可燃ごみ市民1人あたりの年間排出量(kg)	・124,375,072 ・156kg/年
	2	事業系一般廃棄物の可燃ごみ量 平成22年度までに42,000t/年以下	事業系一般廃棄物の可燃ごみ量 平成22年度までに42,000t/年以下	生活環境課	【達成】 昨年と比較し、4.5%減少 H21:39,526,590 H20:41,408,070	・事業系一般廃棄物の可燃ごみ量(t)	・39,526,590
	3	ながのエコ・サークル認定件数 平成22年度までに累計175件	ながのエコ・サークル認定件数 平成21年度 累計246件	生活環境課	【未達成】 新たに11事業所を認定し、累計227事業所となった。	・エコ・サークル認定事業所数(社・該当期) ・エコ・サークル認定事業所数(社・累計)	・11 ・227
	4	生ごみ減量講習会へのアドバイザー派遣回数 平成22年度までに30回/年以上	生ごみ減量講習会へのアドバイザー派遣回数 平成21年度 60回/年以上	生活環境課	【達成】 生ごみ減量講習会へのアドバイザーを64回派遣した。	・生ごみ減量アドバイザー講習会回数(該当期) ・ " (当年累計) ・講習会受講者数(該当期) ・ " (当年累計) ・段ボール堆肥実践講座回数(該当期) ・ " (当年累計) ・実践講座受講者数(人)(該当期)	・30 ・30 ・807 ・807 ・34 ・34 ・604
	5	家庭系一般廃棄物の可燃ごみに占める生ごみの割合 平成22年度までに40%以下	家庭系一般廃棄物の可燃ごみに占める生ごみの割合 平成22年度までに40%以下	生活環境課	【未達成】 家庭系一般廃棄物の可燃ごみに占める生ごみの割合は、57.6%であった。	・可燃ごみに占める生ごみの割合(%)	・57.6
	6 7	再資源化 リサイクル率 平成22年度までに27%以上  集団資源回収量 平成22年度までに13,000t/年以上	リサイクル率 平成22年度までに27%以上  集団資源回収量 平成22年度までに13,000t/年以上	生活環境課	【未達成】 リサイクル率は、25.2%であった。  【達成】 集団資源回収量は、15,361tであった。	・資源物集団回収量(kg・該当期) ・ " (kg・当年累計) ・ごみのリサイクル率(%)	・15,360,797 ・15,360,797 ・25.2
	8	家庭系一般廃棄物の可燃ごみに占める紙類の割合 平成22年度までに13%以下	家庭系一般廃棄物の可燃ごみに占める紙類の割合 平成22年度までに13%以下	生活環境課	【未達成】 家庭系一般廃棄物の可燃ごみに占める紙類の割合は、13.25%であった。	・可燃ごみに占める紙類の割合(%)	・13.25
	9	21年度の下水汚泥有効利用率を90%以上にする。	21年度の下水汚泥有効利用率を95%以上にする。	下水道施設課	【達成】 下水汚泥有効利用率は、100%であった。	・汚泥有効利用率(%) ・汚泥発生量(汚泥ケーキ)(t) ・汚泥ケーキ焼却量(t) ・汚泥緊急搬出量(有効利用)(t) ・汚泥搬出量(上流処理区終末処理場・有効利用)(t) ・汚泥緊急搬出量(埋立処分)(t) ・汚泥焼却灰搬出量(有効利用)(t) ・汚泥焼却灰搬出量(埋立処分)(t)	・100% ・18,278.34 ・14,906.40 ・1,488.17 ・1,883.77 ・0 ・469.33 ・0
	10	廃棄物の適正処理 不法投棄パトロールによる不法投棄発見件数 平成22年度までに740件/年以下	不法投棄パトロールによる不法投棄発見件数 平成22年度までに740件/年以下	生活環境課	【未達成】 不法投棄パトロールによる不法投棄発見件数は、1,424件であった。	・パトロールでの不法投棄廃棄物回収量(kg) ・ " 不法投棄発見件数(件)	・163,998 ・1,424
	良好な生活環境の確保	11	環境汚染対策 汚水処理人口普及率 平成22年度までに91.8%以上	平成21年度 下水道整備面積264.30ha	下水道建設課	【達成】 下水道整備面積は、300.82haであった。	・公共下水道事業(東部処理区)整備面積(%) ・流域関連 " (下流処理区) ・ " (上流処理区) ・流域関連 " (上流処理区) ・ " (飯綱処理区) ・特定環境保全 " (飯綱処理区) ・ " (下流処理区) ・ " (飯綱処理区)
12		合併浄化槽整備区域内での設置基数(累計)及び設置率 平成22年度までに1,583基 46.9%以上	21年度 設置基数40基以上 設置率40.2%以上	環境政策課	【未達成】 浄化槽整備区域内における合併浄化槽の設置基数は、1,455基、合併浄化槽整備率は、39.69%であった。	・浄化槽整備区域内における合併処理浄化槽の設置基数 ・合併浄化槽整備率(%) ・立入検査件数	・1,455基 ・39.69% ・4件
13		身近な生活環境の保全 ポイ捨て吸殻本数 平成22年度までに180本以下	21年度 140本以下/月	環境政策課	【達成】 ポイ捨て吸殻本数は、月平均101本であった。	・ポイ捨て吸殻本数(本)	・1,214本(月平均101本)
14		放置自転車撤去台数(長野駅善光寺付近) 平成22年度までに1,200台以下	21年度 700台以下	交通政策課	【達成】 放置自転車撤去台数(長野駅善光寺付近)は、848台であった。	・撤去台数(該当期) ・撤去台数(年累計) ・引渡し台数 ・引渡し率 ・一時保管場所への移送台数 ・リサイクル台数	・848 ・848 ・561 ・66.2 ・268 ・9

環境基本計画	環境目的	環境目標(市全体)	環境目標(部局別)	実施担当	達成状況概要		実施状況	
					全期	測定項目	年合計	年合計
質の高い自然環境の確保	15	生物多様性の確保 「大切にしたい長野市の自然」を改訂し、新たな自然環境保全地域の指定を検討する	「大切にしたい長野市の自然」を改訂し、新たな自然環境保全地域の指定を検討する	環境政策課	【未達成】 「大切にしたい長野市の自然」改訂版作成のための調査を継続中	自然環境保全推進委員活動報告(件) 自然環境保全推進委員人数 環境審議会自然環境調査専門部会開催回数(回) 自然環境保全地域等指定箇所(箇所)	・40 ・20 ・2 ・0	
	16	希少動植物保護事業対象種 平成22年度までに4種	21年度 累計3種	環境政策課	【未達成】 希少動植物保護事業対象種は、累計3種(シナイモツゴ、オオムラサキ、モリアオガエル)であった。	希少動植物保護事業対象種(累計) モリアオガエル生態調査実施	・3 ・柳沢池の卵塊数 46	
	17	森林・農地の保全と農林業の活性化 森林面積 平成22年度までに45,696ha	森林面積 21年度 45,696haを維持	森林整備課	【達成】 森林面積は、52,630haとなった。	説明会開催件数 間伐事業補助金交付件数 間伐面積(当年累計) 森林面積	・7 ・4 ・408.69ha ・45,696ha(合併後52,630ha)	
	18	間伐面積 平成22年度までに1,550ha	間伐面積 22年度以降間伐面積を毎年350haとする。 (21年度 間伐面積425ha)		【未達成】 間伐面積は、408.7haであった。			
	19	森林体験参加者数を増やす。	森林体験参加者数1000人以上を維持する。 (21年度 参加者1,000人以上)	森林整備課	【達成】 森林体験参加者数は、2,389人であった。	森林体験学習の開催数(市民) 森林体験学習の参加者数(市民) 森林体験学習の開催数(小学校) 森林体験学習の参加者数(小学校)累計	・16 ・737 ・22 ・2,389	
20	市民農園利用率を80%以上とする。	市民農園利用率を80%以上とする。	農政課	【達成】 市民農園利用率は、83.75%であった。	市民農園区画数と利用区画数 市民農園利用率(%)	・304/363 ・83.75%		
快適な環境の創造	21	身近な緑の保全と創出 市民一人あたりの都市公園面積 平成22年度までに7.4㎡以上	市民一人あたりの都市公園面積 平成21年度 7.33㎡以上	公園緑地課	【未達成】 合併より、市民一人あたりの都市公園面積は、7.23㎡となった。	緑化木の配布(本)(該当期) 街路樹植栽延長(m)(該当期) 都市公園面積増加分(㎡) 都市公園整備面積(累計ha) 一人あたり公園面積(㎡)	・5,178 ・1,028 ・29,300 ・280.30 ・7.23	
	22	公園愛護会設立団体数 平成22年度までに累計620団体	公園愛護会設立団体数 平成21年度 累計619団体	公園緑地課	【未達成】 公園愛護会設立団体数は、累計617団体であった。	公園愛護会設立団体数(該当期) 公園愛護会設立団体数(累計) 街路樹愛護会設立団体数(該当期) 街路樹愛護会設立団体数(累計) 事業所緑化補助金件数 保存樹木等管理補助件数 保存樹木等樹医診断・大規模剪定補助件数	・8 ・617 ・5 ・54 ・4 ・144 ・19	
	23	街路樹愛護会設立団体数 平成22年度までに累計33団体	街路樹愛護会設立団体数 平成21年度 累計55団体		街路樹愛護会設立団体数は、累計54団体であった。			
	24	良好な水辺の形成 雨水貯留施設設置数 平成22年度までに324基/年以上	雨水貯留施設設置数 平成21年度 200基以上	河川課	【未達成】 雨水貯留施設設置数は、195基であった。	雨水貯留施設設置数(当年累計)	・175件/195基	
	25	親水水路延長 平成22年度までに累計3,288m	親水水路延長 平成21年度 180m	河川課	【達成】 親水水路延長は、181mであった。	雨水幹線整備延長(m)累計 雨水事業整備面積(ha)該当年度 水路改修工事 箇所数(累計) 親水水路延長(m)当該年度累計	・962 ・323.2 ・138 ・181	
	26	平成22年度までに、雨水事業整備面積を3,112haとする。	雨水事業整備面積 平成21年度 250ha		雨水事業整備面積は、323.2haであった。			
	27	良好な街並みの形成 景観形成市民団体の認定数 平成22年度累計8団体	21年度 新規団体認定に向け、地元説明等を行う	まちづくり推進課	【未達成】 景観形成市民団体の認定数は、累計6団体であった。	景観賞表彰作品めぐり参加人数 景観賞表彰作品応募件数 景観形成市民団体認定件数(今年度) 景観形成市民団体認定件数(累計) 景観形成市民団体への助成件数 デザインフォーラムの参加人数	・41 ・38 ・0 ・6 ・0 ・230	
	28	指定等文化財件数 平成22年度までに累計420件	指定等文化財件数 平成21年度 累計415件以上	文化財課	【達成】 指定等文化財件数は、累計438件であった。	伝統環境保存区域内行為届出受理(件) 伝統環境保存事業補助金の交付(件) 文化財指定候補物件の調査(件数) 地方文化財保護審議会の開催(審議件数) 善光寺周辺伝統的建造物群調査件数 登録有形文化財の新規登録(件数) 文化財パトロール件数 指定等文化財件数(累計)H20:411 埋蔵文化財件数(累計)H20:743	・8 ・2 ・3(1) ・2(2) ・2 ・ ・89 ・438 ・878	
	29	埋蔵文化財件数 平成22年度までに累計750件	埋蔵文化財件数 平成22年度までに累計750件		【達成】 埋蔵文化財件数は、累計878件であった。			
	30	電線地中化延長(善光寺、松代地区) 平成22年度までに820m	21年度 電線地中化延長0m	まちづくり推進課	【達成】 善光寺周辺地区では、地元説明会において、無電柱化の方針、無電柱化計画案を提示した。	電線地中化延長(累計) 善光寺周辺地区での助成相談件数 松代地区での助成相談件数 善光寺地区での助成実施件数 松代地区での助成実施件数 善光寺周辺地区での無電柱化測量設計 松代地区での道路美装の準備・実施	・0 ・21 ・19 ・9 ・6 ・2 ・2	
31	歴史的・文化的環境、まち並みの保存を進める	21年度目標 3路線 350m整備	都市計画課	【達成】 中町田町線(L=250m)及び伊勢町鍛冶町線(L=220m)道路改良工事が完了した。	松代地区歴史的道すじ整備事業 中町田町線 L=250m 代官町西条線 L=750m 伊勢町鍛冶町線 L=220m	・完了 ・道路設計完了 ・完了		
32	土地区画整理事業実施済箇所、面積 市施行平成22年度までに累計6箇所、91.7ha 組合施行平成22年度までに累計41箇所、691.3ha	土地区画整理事業実施済箇所、面積 市施行平成21年度 累計5箇所、83.2ha 組合施行平成21年度 累計40箇所、683.0ha	区画整理課	【未達成】 土地区画整理事業実施済箇所、面積は、市施行は、累計1箇所、8.5ha、組合施行は、累計3箇所、63.8haであった。	市施行箇所(累計箇所) 市施行箇所整備面積(累計ha) 組合施行箇所(累計箇所) 組合施行箇所整備面積(累計ha)	・1 ・8.5 ・3 ・63.8		
33	駅周辺第二土地区画整理事業 平成22年度までに整備率70%	駅周辺第二土地区画整理事業 平成22年度までに整備率70%	駅周辺整備局	【達成】 駅周辺第二土地区画整理事業の整備率は、72.99%であった。	仮換地指定率(累計・%) 整備率(累計・%)	・72.99 ・51.81		

環境基本計画	環境目的	環境目標(市全体)	環境目標(部局別)	実施担当	達成状況概要		
					全期	実施状況	
					測定項目	年合計	
地球温暖化の防止	34	省エネルギーの推進 ESCO(エスコ)事業導入施設数 平成22年度までに5施設	21年度 長野運動公園ESCO事業のエネルギー削減計画量(10,416GJ)の達成	環境政策課	【未達成】長野運動公園ESCO事業のエネルギー削減計画量は、10,261GJであった。	ESCO事業導入施設数 ・長野運動公園ESCO事業エネルギー削減実績(GJ)	・1 ・10,261
	35	低公害車の導入を推進する。	切り替える庁用車のうち低公害車の年次導入目標70%以上。	管財課	【達成】 切り替える庁用車のうち、低公害車の導入率は、70.4%であった。	・ハイブリッド車導入台数 ・ハイブリッド車保有台数(累計) ・天然ガス車導入台数 ・天然ガス車保有台数(累計) ・低燃費・低排出ガソリン車導入台数 ・低燃費・低排出ガソリン車・その他保有台数(累計) ・低公害車以外導入台数 ・低公害車以外保有台数(累計) ・代替庁用車のうち低公害車導入率(%) ・全庁用車台数の低公害車導入率(%)	・0 ・4 ・0 ・23 ・37 ・161 ・0 ・395 ・70.4% ・32.4%
	36	流入自動車交通量 平成22年度までに30,000台以下	流入自動車交通量 平成21年度 30,000台以下	交通政策課	【達成】 流入自動車交通量は、29,018台であった。	・市街地循環バス「くるりん号」利用者数 ・P&BR(御開帳開催時)駐車場駐車台数 ・乗合タクシー等利用者数 ・地域循環コミュニティバス利用者数 ・市営バス利用者数 ・流入自動車交通量 ・一人乗りマイカー率	・240,253 ・25,420 ・17,830 ・30,174 ・65,483 ・29,018 ・81.8
	37	一人乗りマイカー率 平成22年度までに76%	一人乗りマイカー率 平成21年度 76%以下	交通政策課	【未達成】 一人乗りマイカー率は、81.8%であった。		
	38	自動車交通の円滑化により、交通渋滞を緩和する。バイパス6路線、計画延長4.9km	21年度 4.9kmのうち3.9kmを完成させる	道路課	【達成】 計画延長4.9kmのうち、3.9km完成させた。	・バイパス6路線の延長(km) (計画延長4.9kmのうち平成21年度3.9kmを完成させる)	・バイパス6路線 3.9kmの事業を実施
	39	道路交差点における歩車道の段差を解消する。 平成22年度までに、段差解消箇所(累計)217箇所とする。	道路交差点における歩車道の段差を解消する。 平成22年度までに、段差解消箇所(累計)189箇所とする。	道路課	【達成】 段差解消工事を18箇所実施した。(H21年度まで累計187箇所)	・計画の積立 ・段差解消予定箇所(21年度 20箇所) ・段差解消予定箇所(21年度 累計189箇所)	・段差解消工事を H21年度は18箇所 実施(H21年度まで 累計187箇所)
	40	自転車道整備、計画延長1.4km	21年度 1.4kmを完成させる	道路課	【達成】 自転車道整備を1.4km実施した。	・自転車道整備(21年度 1.4km)	・自転車道整備を H21年度は1.4km 実施
	41	沿道騒音を軽減する。 交通渋滞を緩和する。	21年度目標 街路4路線 640m整備	都市計画課	【達成】 街路4路線の道路改良工事に着手した。	・中央通り歩行者優先道路計画の実施 ・勉強会3回、詳細設計L=700m 街路4路線 ・山王栗田線(道路改良工事L=270m) ・栗田安茂里線(道路改良工事L=370m) ・返目浅川線(橋台工事) ・北部幹線(用地買収・設計業務委託)	・推進委員会2回 ・勉強会13回 ・道路改良工事中 ・道路改良工事中 ・護岸工事中 ・用地買収・詳細設計
	42	新エネルギーの活用 太陽光発電(住宅用) 平成22年度までに8,800kW以上	21年度 1,680kW	環境政策課	【達成】 住宅用太陽光発電設備の発電量は、2,002kw、累計7,701.2kwであった。	・住宅用太陽光発電システム補助基数(該当期) ・太陽光発電量kw(住宅用・該当期) ・住宅用太陽光発電システム補助基数(累計) ・太陽光発電量kw(住宅用・累計)	・578 ・2,323.03 ・2002 ・7701.2
	43	太陽光発電(公共施設・事業所等)、風力発電・中小水力発電の導入・支援	太陽光発電(公共施設・事業所等)、風力発電・中小水力発電の導入・支援	環境政策課	【達成】 公共施設の太陽光発電設備の導入数は、17となった。	・太陽光発電(公共施設・kw)H20以降 ・風力発電・中小水力発電(公共施設・kw) ・太陽光発電導入数(公共施設・件)H20以降 ・風力発電・中小水力発電導入数(公共施設・件)	・270 ・6.7 ・17 ・1
44	バイオマスタウン構想の策定	21年度 構想策定	環境政策課	【達成】 バイオマスタウン構想を策定した。	・長野市バイオマスタウン構想策定検討委員会開催回数 ・庁内研究会開催回数	・4 ・4	
45	温暖化対策地域推進計画の策定	21年度 12月までに策定	環境政策課	【達成】 温暖化対策地域推進計画を策定した。	・長野市環境審議会専門部会開催回数 ・長野市環境審議会開催回数 ・パブリックコメント実施回数	・1 ・3 ・1	
環境の保全と創造のための仕組みづくり	46	「アジェンダ21ながの - 環境行動計画 -」推進プロジェクト 平成22年度までに28プロジェクト	21年度 11プロジェクト	環境政策課	【達成】 10プロジェクトチームで、11プロジェクトに取組んだ。	・実施(推進)プロジェクト数 ・プロジェクトチーム数 ・新規会員数 ・戦略会議開催数 ・幹事会開催数	・11 ・9 ・6 ・8 ・6
	47	市内の全小中高等学校に学校版EMSを導入する。	21年度 認定証発行累計学校数6校	環境政策課	【達成】 学校版EMSへの取組み校数は、7校となった。	・取り組み希望申請枚数 ・認定証発行学校数	・9(12) ・2(7)
	48	環境教育及び環境学習の推進 全公民館で環境学習を実施する。	全公民館で環境学習を実施する。	公民館	【達成】 全公民館で環境に関する講習会等を開催した。	・講座等の延べ実施回数(回) ・講座等参加者数(人)	・809 ・9,283
		平成21年度目標参加者数 50人	城山公民館	【達成】 講座等への参加者数は25人だった。	・講座等の延べ実施回数(回) ・講座等参加者数(人)	・1 ・25	
		21年度 講座2回以上開催 110人以上	中部公民館	【未達成】 講座等を1回開催した。 参加者数は、85人だった。	・講座等の延べ実施回数(回) ・講座等参加者数(人) ・落葉集の実施回数(回)	・1 ・47 ・85	
		21年度 講座1回以上開催	芹田公民館	【達成】 講座等を2回開催した。	・講座等の延べ実施回数(回) ・講座等参加者数(人)	・2 ・90	
	21年度 講座1回開催	古牧公民館	【達成】 講座等を2回開催した。	・講座等の延べ実施回数(回) ・講座等参加者数(人)	・2 ・92		
	環境学習を実施する。	三輪公民館	【達成】 環境に関する講座等を開催した。	・講座等の延べ実施回数(回) ・講座等参加者数(人)	・4 ・109		
	平成21年度目標 35人/年	吉田公民館	【未達成】 講座等への参加者数は31人だった。	・講座等の延べ実施回数(回) ・講座等参加者数(人)	・1 ・31		

環境基本計画	環境目的	環境目標(市全体)	環境目標(部局別)	実施担当	達成状況概要		実施状況	
					全期	測定項目		年合計
						達成状況	達成回数	
			21年度 20人以上参加	古里公民館	[達成] 講座等への参加者数は25人だった。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人)	1 25	
			環境学習を実施する。	柳原公民館	[達成] 環境に関する講座等を開催した。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人) 公民館利用者説明会参加者数(人)	1 29 120	
			21年度 講座2回以上開催、20人以上/年	浅川公民館	[達成] 講座等を2回開催した。 参加者数は103人だった。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人)	4 103	
			環境学習を実施する。	大豆島公民館	[達成] 環境に関する講座等を開催した。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人)	10 1,195	
			21年度 講座4回以上開催	朝陽公民館	[達成] 講座等を14回開催した。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人)	14 329	
			21年度 講座2回以上開催	若槻公民館	[達成] 環境に関する講座等を2回開催した。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人)	2 115	
			21年度講座5回	長沼公民館	[達成] 環境に関する講座等を7回開催した。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人)	7 202	
			21年度 講座4回開催	安茂里公民館	[達成] 環境に関する講座等を6回開催した。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人)	6 212	
			21年度目標 250人以上	小田切公民館	[達成] 講座等への参加者数は284人だった。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人)	10 284	
			21年度 講座2回開催	芋井公民館	[達成] 環境に関する講座等を2回開催した。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人)	2 77	
			21年度 成人学校講座468回開催	篠ノ井公民館	[達成] 環境に関する講座等を468回開催した。	[達成] 成人学校講座の延べ実施回数(回) 成人学校講座参加者数(人) 篠ノ井公民館利用団体数 篠ノ井公民館利用回数 篠ノ井公民館利用人数	13講座、延べ468回 1,050人 1,138人 2,690人 39,156人	
			21年度 講座・説明会を各1回以上開催	松代公民館	[達成] 環境に関する講座を13回開催した。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人) 市民講座「環境教育講座」受講者 園芸科受講者 利用団体説明会利用者	13 385 53 - 85団体	
			21年度 講座20回以上開催	若穂公民館	[達成] 環境に関する講座等を20回開催した。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人)	122 2,804	
			21年度 講座3回開催 参加者数目標120人/年	川中島公民館	[達成] 環境に関する講座等を4回開催した。 参加者数は160人だった。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人)	4 160	
			21年度 講座を開催 参加者200名以上	更北公民館	[達成] 講座等への参加者数は423人だった。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人)	2 423	
			21年度 講座1回以上開催	七二会公民館	[達成] 環境に関する講座等を2回開催した。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人)	2 77	
			平成21年度目標 3回/年、100人/年	信更公民館	[達成] 環境に関する講座等を4回開催した。 [未達成] 講座等への参加者数は85人だった。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人)	4 85	
			21年度 講座6回以上開催	豊野公民館	[未達成] 環境に関する講座等を4回開催した。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人)	4 97	
			平成21年度目標 250人/年	戸隠公民館	[達成] 講座等への参加者数は546人だった。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人)	7 546	
			平成21年度目標170人/年	鬼無里公民館	[達成] 講座等への参加者数は263人だった。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人)	14 263	
21年度 講座11回以上開催	大岡公民館	[達成] 環境に関する講座等を16回開催した。	[達成] 講座等の延べ実施回数(回) 講座等参加者数(人)	16 199				
49	子どもエコクラブ数及び会員数 平成22年度56クラブ560人	21年度・20年度実績(45クラブ)以上	環境政策課	[達成] 子どもエコクラブ数は、53、会員数は、1,055人であった。	[達成] 子どもエコクラブ数(累計) 子どもエコクラブ会員数(累計)	53 1,055		
50	環境教育指導者を養成する。	21年度 研修会等3回実施	環境政策課	[達成] 教職員研修講座を2回、環境学習リーダー研修会を1回開催した。	[達成] 教職員研修講座出席者数 環境学習リーダー研修会出席者数	65 22		
良好な生活環境	51 環境に配慮した公共工事を実施する。	公共工事率先実行計画の実践	公共工事率先実行計画の実践	長野市建設技術委員会委員	[達成] 公共工事率先実行計画を実践した。	実施率(%) 環境配慮率(%)	100% 84.6 - 100%	
地球温暖化	52 廃棄物処理に伴う環境負荷を低減する。	売電量の向上	売電量の向上(600,000kwh以上 昨年度比120%)	清掃センター	[達成] 売電量は、851,760kwhであった。	電力使用量(売電量)(kwh) 電力使用量(買電量)(kwh) 所内電力量(kwh) 最終処分場電力使用量(kwh) 最終処分場埋立量(t)	851,760 1,897,956 11,221,426 269,026 -	

環境基本計画	環境目的	環境目標(市全体)	環境目標(部局別)	実施担当	達成状況概要		実施状況	
					全期	測定項目	年合計	
の防止・循環型社会の構築	53 省エネルギー化を図る。	電力使用量を削減する。	21年度 前年度同量以下に抑制	第一学校給食センター	【未達成】 電力使用量は、482,093kwhとなり、前年度460,794kwhを上回った。	電力使用量(kwh)	482,093	
				第二学校給食センター	【未達成】 電力使用量は、987,518kwhとなり、前年度961,427kwhを上回った。	電力使用量(kwh)	987,518	
				第三学校給食センター	【未達成】 電力使用量は、402,830kwhとなり、前年度397,096kwhを上回った。	電力使用量(kwh)	402,830	
	54	燃料(重油、LPG、都市ガス)使用量を削減する。	21年度 前年度同量以下に抑制	第一学校給食センター	【未達成】 重油、LPG使用量とも前年を上回った。	重油使用量(%) LPG使用量(m <sup>3</sup> ) 水道使用量(m <sup>3</sup> )	210,000(196,000) 4,634(4,458) 29,480(28,602)	
				第二学校給食センター	【未達成】 都市ガス、水道使用量とも前年を上回った。	都市ガス使用量(m <sup>3</sup> ) 水道使用量(m <sup>3</sup> )	367,923 39,816	
				第三学校給食センター	【未達成】 都市ガス使用量は、前年を上回った。 【達成】 LPG使用量は、前年比92.3%であった。	重油使用量(%) LPG使用量(m <sup>3</sup> ) 水道使用量(m <sup>3</sup> )	209,490(203,480) 4,839(5,241) 3,620(35,040)	
	55	廃棄物を削減する。	生ごみの発生抑制、有効利用を図る。	21年度 1食あたりの生ごみ排出量を前年度同量以下に抑制	第一学校給食センター	【未達成】 一食あたりの生ごみ排出量は42.5g、前年比108.9%であった。	給食数(食) 生ごみ排出量(kg) 1食あたりの生ごみ排出量(g/食) 廃食用油排出量(%) 汚泥排出量(%)	2,317,791 99,586 42.5(39) 7,110 381,550
					第二学校給食センター	【未達成】 一食あたりの生ごみ排出量は47g、102.1%であった。	給食数(食) 生ごみ排出量(kg) 1食あたりの生ごみ排出量(g/食) 廃食用油排出量(%) 汚泥排出量(%)	1,694,250 79,797 47(46) 4,500 293,220
					第三学校給食センター	【達成】 一食あたりの生ごみ排出量は39.5g、94%であった。	給食数(食) 生ごみ排出量(kg) 1食あたりの生ごみ排出量(g/食) 廃食用油排出量(%) 汚泥排出量(%)	2,471,234 97,790 39.5(42) 6,840 213,580
	56	乾燥ケーキの有効利用を図る、有効利用率100%を維持する。	乾燥ケーキの有効利用を図る、有効利用率100%を維持する。	浄水課(犀川浄水場)	【達成】 乾燥ケーキの有効利用は、100%を維持した。	汚泥総量(残量)(m <sup>3</sup> ) 汚泥埋立量(m <sup>3</sup> ) 汚泥有効利用量(m <sup>3</sup> ) 有効利用率(%) 汚泥排出量(m <sup>3</sup> )	1,837(530) 0 -1,307 100 -1,307	
	57	省エネルギー化を図る。	電力使用量を削減する。	21年度 前年度同量以下に抑制	浄水課(犀川浄水場)	【未達成】 電力使用量は、6,434,474kwhとなり、前年度5,361,682kwhを上回った。 (夏目ヶ原浄水場の工事及び水質悪化により補充送水をしているため。)	電力使用量(kwh)(犀川) 取水量(m <sup>3</sup> )(犀川) 浄水生産量(m <sup>3</sup> )(犀川) 原単位(kwh/m <sup>3</sup> )(犀川) 前年度比(原単位) 前年(原単位)	6,434,474 10,272,419 10,320,997 0.623 95.26 0.654
					浄水課(夏目ヶ原浄水場)	【達成】 電力使用量は、1,348,002kwhとなり、前年度1,513,740kwhを下回った。	電力使用量(kwh)(夏目) 取水量(m <sup>3</sup> )(夏目) 浄水生産量(m <sup>3</sup> )(夏目) 原単位(kwh/m <sup>3</sup> )(夏目) 前年度電力使用量(kWh) 前年度原単位(kWh/m <sup>3</sup> /h)	1,348,002 - 10,216,976 0.132 1,513,740 0.119
58	省エネ設備の導入を図る。	エネルギー使用量を前年度比同量以下に抑制する。	エネルギー使用量をエネルギー使用量 3,185kL以下に抑制する。	下水道施設課	【達成】 原油換算エネルギー使用量は、2,845klであった。(H20:3,464k)	原油換算エネルギー使用量(kl)(指定工場記録) 流入水量(千m <sup>3</sup> ) 省エネ原単位(kl/千m <sup>3</sup> )	2,845.138 19,725.429 0.1442	
地球温暖化の防止・循環型社会の構築	59	省エネ・省資源化を図る。	コピー用紙の購入量を前年度と同量以下に抑制する。	コピー用紙の購入量を前年度と同量以下に抑制する。	全所属	【未達成】 前年比105.4%であった。	コピー用紙購入量(箱)	8,430箱
	60		庁舎の電力使用量を前年度比1%削減する。	庁舎の電力使用量を前年度比1%削減する。		【未達成】 前年比99.3%であった。	電力使用量(kwh)	4,878,452kwh
	61		庁舎の燃料使用量(灯油)を基準値比1%削減する。	庁舎の燃料使用量(灯油)を基準値比1%削減する。	(ガソリン以外は、全公民館及び全給食センターを除く)	【達成】 基準値比84.8%であった。	灯油使用量(%)	150,390%
	62		庁舎の燃料使用量(LPG)を基準値比0.5%削減する。	庁舎の燃料使用量(LPG)を基準値比0.5%削減する。		【達成】 基準値比92.2%であった。	LPG使用量(m <sup>3</sup> )	1,146m <sup>3</sup>
	63		庁舎の燃料使用量(都市ガス)を基準値比同量以下に抑制する。	庁舎の燃料使用量(都市ガス)を基準値比同量以下に抑制する。		【達成】 基準値比73.3%であった。	都市ガス使用量(m <sup>3</sup> )	95,592m <sup>3</sup>
	64		庁舎の燃料使用量(重油)の使用量を前年度比0.5%削減する。	庁舎の燃料使用量(重油)の使用量を前年度比0.5%削減する。		【未達成】 前年比102.8%であった。	重油使用量(%)	41,005%
65		庁用車の燃料使用量(ガソリン)を前年度比1%削減する。	庁用車の燃料使用量(ガソリン)を前年度比1%削減する。		【達成】 前年比98.5%であった。	ガソリン使用量(%)	250,237%	
66		庁用車の燃料使用量(軽油)を前年度比同量以下に抑制する。	庁用車の燃料使用量(軽油)を前年度比同量以下に抑制する。		【達成】 前年比94.0%であった。	軽油使用量(%)	51,282%	

燃料(灯油、都市ガス、LPG)使用量基準値：平成16年度～20年度の平均使用量